

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 2月 3日

事業所名 キッズサポートsorauta.

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2 職員の配置数は適切である	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		振り返りの時間を設け、目標設定や情報共有を行っている	週単位でのミーティングの時間を新たに設け、情報共有をより深めるようにしている
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート結果をもとに、業務改善に繋がるように取り組んでいる	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで公開し、支援の質の向上に努めています	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在第三者による外部評価は検討中です。
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部の専門家による研修を定期的の実施しています	再度年間計画を作成し、計画的に職員の資質の向上を図ります。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		職員とアセスメントを行い、保護者のニーズや課題に沿った計画を立てています	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		定期的を使用している	職員にも情報を共有し、適切な支援に繋がるよう有効に活用する手段を検討しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		利用児の特徴、人数を考慮したうえで、バランス良く配置できるよう従業員間で共有しています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		同じ内容になったとしても、ステップアップした内容にするなど全体的なバランスを見て組み合わせることを意識しています	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		長期休暇中など、長時間滞在するケースでは、一日の流れを考え、工夫して設定している	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		必要に応じて個別活動を取り入れています	個別支援の機会を増やせるよう検討しています
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼や個別での伝達を含め、必ず打ち合わせを実施しています	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		振り返りでの内容を共有し、次回以降に活かせるようにしています	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		開催される場合には、児童発達支援管理責任者を中心に、状況に応じて担当者が出席しています。	今後は児童発達支援管理責任者や担当者など、適任者を選んで出席します。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○	コロナ禍ということもありなかなか実際に会っての話し合い等はしにくい状況ですが資料作成や電話での情報共有に努めます。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		まだ卒業生がいないため、実施していません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		必要に応じて助言をいただいておりますが、お越しいただいている専門家に指導をいただいております	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		コロナの影響もあり実施していません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		コロナ禍ということもありオンラインでの参加ができるのであれば検討したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時や電話でお伝えし、その他月一回の個人記録で対応しています	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		前年度は実施したのですが今年度はコロナの影響もあり実施していません。別の形でできないか検討中です。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		前回は行えたのですが、今年はコロナの影響もあり実施していません。別の形で提供できないか検討中です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		必要に応じて直接面談も実施するなどの対応をしています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		定期的に発信していますが、十分に伝えきれていない点もあるようです。	しっかりとお伝えできるよう、伝え方を工夫したいと思います。
	35	個人情報に十分注意している	○			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	現在はコロナの影響もあり実施できていません	終息した際には検討します

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○	年に2回の消防訓練や、活動の一環として周辺の避難場所の確認を実施しています	災害等が増えている情勢を踏まえ、訓練の頻度、内容を再度検討しています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	年に2回の消防訓練や、活動の一環として周辺の避難場所の確認を実施しています	災害等が増えている情勢を踏まえ、訓練の頻度、内容を再度検討しています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	外部での研修に参加し、ミーティングで内容を共有しています	年間の研修計画の中に組み込むよう検討しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○	全職員がガイドラインを確認していますが、突発的に起こった際に対応できるか再度確認が必要だと思っています。	社内研修、ミーティングを通して更に徹底するようにします
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	契約時に得た情報を共有し対応しています	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		